

黒羽学園コミュニティスクールだより

2024年 第3号 作成：学校運営協議会広報部

◇◇◇◇◇ 第3回学校運営協議会 ◇◇◇◇◇ 熟議「黒羽地区への郷土愛について」

令和5年度児童生徒アンケート項目「将来、黒羽地区に住みたいと思いますか」の結果を受けて、今回は各小学校区に分かれて熟議を行いました。どのグループでも様々な意見が出され、各地域での行事や自然環境など地域の特徴を生かしつつ、子どもたちの郷土愛を育てていきたいという委員の皆様の熱い思いを感じ取ることができました。皆様のご意見を参考にしながら、今後の教育活動の具体的な取組につなげていきたいと考えています。

【熟議で出された意見（抜粋）】

地元での経験や体験が大切。地域で愛されて育ったという自覚を持たせるためにも、地域が面倒を見る。

自然を生かして、既存の意識にとらわれず、理想の町づくりをすることが大切。

都心は選択できるが、田舎は創造ができる。

親以外の大人のモデルに出会わせる。



コロナをきっかけに様々な行事がなくなってきた。だからこそ、今動くことが大切なのではないかな。

地域の行事が復活し、子どもが参加できれば、地域への思いが高まり、それを楽しみにその時期だけでも戻ってくるのではないかな。

地域の方が学校に来る機会をつくるとよい。



地域学習を発達段階に応じてキャリア教育につなげていくとよいのではないかな。小学校で調べ学習、中学校で職業体験、高校で経営や企業について学ぶなど、系統立てて学習していくことが必要ではないかな。

黒羽には世界にも誇れる企業がある。そういうものを生かしていくことも大切。



◆◆◆ 両郷中央小学校 授業の様子 ◆◆◆



◇◇ 黒羽学園 小中一貫教育公開研究発表会について ◇◇

日時 令和6年12月17日(火)

13:40~受付 14:05開始予定

会場 黒羽中学校

内容 (1) 授業公開 (14:20~)

①小学6年 総合的な学習の時間

②中学3年 総合的な学習の時間

③中学2年 国語

(2) 研究発表 (15:25~)

①研究概要

「黒羽の人と地を育む教育の実現」を教育目標とした研究

②ICT活用推進事業について

